

必ずお読みください!

1 県民の皆さまへ

～地震・津波を「正しく恐れる」ために!!～

- ◆ 南海トラフ巨大地震による揺れと津波の対策を具体的に進めるためには、対象となる地震・津波がどの程度のものなのか、具体的なイメージを持つ必要があります。
- ◆ そのため、東日本大震災で得られた最新の知見に基づき、現時点で最大クラスと思われる地震・津波についての想定を行いました。
- ◆ 最大クラスの地震・津波の発生確率は極めて低いものの、こうしたことも起こり得るということを念頭に置いておく必要があります。
- ◆ ただ、地震・津波はこの想定どおりに起こるとは限りません。また、いつ起こるのかについても現在の科学をもってしても正確には分かりません。想定はあくまで可能性の一つであることを認識していただく必要があります。
- ◆ 県民の皆さまには、いたずらに怖がることなく、かといって油断することもなく、地震・津波の特性を正しく理解をし、きちんと備えをしていただきたいと思います。
- ◆ 「正しく恐れる」ことがとても重要だと考えています。

～ともに立ち向かうために!!～

その1「事前の備えが大切。あなたの命を守るのはあなた自身！」

たとえ大きな被害が想定されていても、対策は必ずあります。また、県民の皆さまの生命を守るため県も様々な取り組みを積み重ねてまいります。

県民の皆さまも、揺れや津波に対する備えを自分自身で実行してください。事前に備えておけば、被害は必ず減らせます。

その2「思いこみは禁物。想定にとらわれるな！」

津波は想定浸水域と浸水しないエリアの境界線でピタリと止まるわけではありません。今回の想定は、あくまで多くの可能性の中の一つに過ぎません。どんな場合でも「我が家は安心」といった油断はせず、非常事態に備える意識を持ちましょう。

その3「取り組みに無駄はない。できることから実行を！」

例えば試験を難しい問題から解こうとすると、時間切れで「0点」になってしまう可能性があります。まず、できることから取り組み、及第点を取ってから「100点」を目指してステップアップしていくことが重要です。

これまでの積み重ねや努力は無駄ではなく、今後も日々安全度を高めるための取り組みを進めていくことが重要です。

県民一丸となって取り組むことで、被害を大きく減らすことができます。地震・津波を正しく恐れ、ともに立ち向かっていきましょう!

たいさくくん



へりちゃん



トラフ博士



ゆうどうくん



©やなせたかし

じしんまん



つなみまん



©やなせたかし